

学習院女子大学図書館における学生選書図書の特徴

江藤 正己

1 はじめに

近年、多くの大学図書館で、選書ツアーがおこなわれている。選書ツアーとは、学生のグループが大型書店等に出向き、設けられた時間制限の中で所属大学図書館の資料選択をおこなう、図書館実施のイベントのことである。名称は大学によって異なり、選書ツアー、ブックセレクションツアー、ブックハンティングツアーなど様々なものがある。所属大学の図書館に学生が所蔵を希望する図書を伝える方法として「購入リクエスト」もあるが、これは個人としての必要性を伝える意味合いが強く、他の学生が利用することも想定して資料選択をおこなう選書ツアーとは趣が異なる。

そもそも選書とは、「不特定多数の利用者を想定し、一定の蔵書構成を実現するために収集すべき個別の資料を選択すること」¹⁾と定義され、大学図書館においては、図書館員や教員が主として選書をおこなっている。図書館が、学生自身による選書の機会を設ける狙いの一つには、図書館員や教員が気づきにくい、利用者の目線で図書を収集することが挙げられる。利用者層が幅広い公共図書館では選書ツアーをおこなうことに否定的な議論もある²⁾が、大学図書館では主たる利用者を「学生」に限定できるため公共図書館と比べて選書ツアーを実行しやすいとされる³⁾。

図書館がこのようなツアーを企画する別の狙いとして、学生が図書館や図書に対する関心を深めるきっかけをつくること挙げられる^{4), 5)}。選書ツアーに参加した学生がそれまで持っていた関心をさらに深める直接的な効果はもちろんのこと、選書ツアーに参加していない学生にも間接的にその効果は波及する可能性がある。たとえば、学生自身が選んだという点自体が、他の学生の興味を引く要素にもなりうる。また、選書ツアーに参加した学生が、図書館でその図書を手にとるよう大学の友人に薦める機会もあるであろう。

学習院女子大学図書館においても、学生選書ツアーが2011年度から継続的におこなわれている。単に選書ツアーをおこなうだけでなく、選書ツアーに参加した学生と図書館員でPOP等を制作し、別置の常設コーナーを設ける(図1)など、図書館の主要なサー

ビスの一つとなっている。

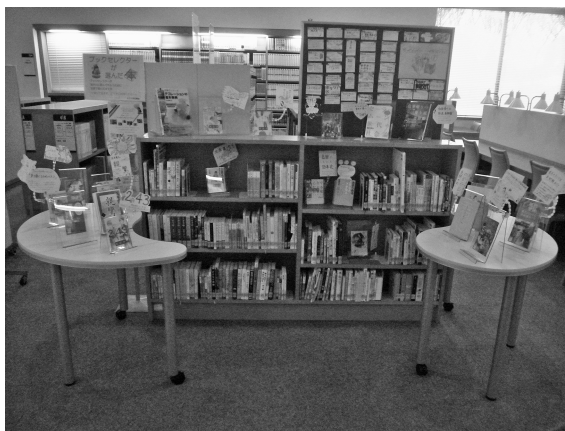


図1 学習院女子大学図書館の学生選書図書のコーナー

本稿の目的は、この学習院女子大学図書館の学生選書ツアーで選書された学生選書図書の特徴を明らかにすることである。より具体的には、(1) 学生選書図書と非学生選書図書（図書館員や教員が選んだ図書）にはどのような違いがあるのか、(2) 学生選書図書はどの程度貸出され、貸出が多い図書はどのような要素を持っているのか、の2点をみる。

学生選書ツアー研究における本稿の意義は、学生選書図書を非学生選書図書と比較し、貸出状況にまで踏み込んで深く分析をおこなうことである。これまで大学図書館における学生選書ツアー研究で、選書された図書に関する調査はあまりなされていない。ツアー参加者数やその選び方、選書した図書をどのように展示しているか等、実施したツアー自体に関する調査は、明治大学図書館^{3)、6)}や武蔵野大学図書館⁷⁾をはじめ、いくつかの大学図書館^{8)、9)、10)}においてその事例が報告されており、また、多数の大学図書館⁴⁾や短期大学図書館¹¹⁾を対象とした調査もみられる。しかしながら、選書された図書については、主題別分類¹²⁾や貸出回数¹³⁾について一部言及のある報告はあるが、単純な集計数を示すにとどまっている。そのため、本稿は、学習院女子大学図書館の事例にのみ基づくものの、学生選書ツアー研究において、新たな知見となると考えられる。

2 学習院女子大学図書館における学生選書ツアー

ここでは、学習院女子大学と学習院女子大学図書館及び実施されている学生選書ツアーの概要について述べる。

2.1 学習院女子大学と学習院女子大学図書館の概要

学習院女子大学は、日本文化学科、国際コミュニケーション学科、英語コミュニケーション学科の3学科からなる国際文化交流学部と国際文化交流研究科の1研究科からな大学院とで構成される私立の女子大学である。各学科・研究科の研究教育上の目的を、表1に示す¹⁴⁾。

表1 学習院女子大学の学科・研究科の研究教育上の目的

	日本文化学科	日本文化に対する広い知識と深い理解の上に立って、国際感覚と高い言語能力を身につけ、世界に向けて日本文化を発信するとともに、その継承と発展に寄与する人材を育成する
学部	国際コミュニケーション学科	国際関係と異文化に対する広範な知識と深い理解力、併せて高度の言語並びにコミュニケーション能力の習得を通して、国際社会に積極的に貢献する人材を育成する
	英語コミュニケーション学科	英語による高度なコミュニケーション能力を有し、豊かな国際的教養と論理的思考力を備え、国際・情報化社会で活躍する人材を育成する
大学院	国際文化交流研究科	国際文化交流に関わる学部教育の基礎の上に、高度にして専門的な学術の理論及び実践面への応用を教授研究することを通じて、アートマネジメント・文化交流及び国際協力・国際開発の専門家の養成、並びにそれらに関わる学術研究の専門家の養成

学習院女子大学のキャンパスは東京都の新宿区にあり、学生数は、2014年度時点で、日本文化学科658名、国際コミュニケーション学科812名、英語コミュニケーション学科198名、国際文化交流研究科19名の計1,687名である。キャンパスが一つのみであり、学生数も1,700名弱であることから、他大学との比較において小規模な大学といえる。

学習院女子大学図書館の蔵書数は、2014年度時点で、205,146（うち、洋書27,877）冊である。図書館は大学のキャンパス内に1館のみあり、分館等は存在しない。ただし、学習院大学の図書館など他の学習院の組織の図書館と、資料取り寄せ等を相互におこなっており、また学習院女子大学の学生が他の学習院の組織の図書館を利用することやその逆も可能である。

学習院女子大学図書館の選書（非学生選書）は、大きく分けて図書館員による選書と教員による選書の2種類がおこなわれており、予算面で両者の間に極端な偏りはない。本稿の対象である学生選書は、このうちの図書館に配分された予算のなかでおこなわれている。学生選書図書と同様に、別置され、コーナー等になっているものとしては、ベストセラー・話題本、資格・試験関連、就職関連、文庫、新書などがある。文庫や新書については、岩波書店や講談社などいくつかの出版社のものを全冊購入している。

2.2 学生選書ツアーの概要

学習院女子大学図書館の学生選書ツアーは2011年度にはじまり、現在まで継続的におこなわれている。表2がこれまでおこなわれてきた選書ツアーの概要である。ツアーを実施した当初は年1回の実施であったが、現在は、年2回実施されている。図書館がウェブサイトや学内掲示において募集をおこない、学生の自主的な応募に基づいて、ブックセレクターと呼ばれる選書者が決められる。予算は、学生一人あたり2万円である。

表2 これまでに実施された学生選書ツアーの概要

日時	書店名等	参加人数	購入図書数	
			和書	洋書
2011年 11/17(木) 14時-16時	紀伊国屋新宿南店	11	138	5
2012年 10/ 4(木) 14時-16時	紀伊国屋新宿南店	7	62	0
2013年 7/ 3(水) 14時-16時	東京国際展示場 (東京国際ブックフェア)	9	56	0
2013年 10/10(木) 14時-16時30分	紀伊国屋新宿南店	7	106	9
2014年 6/21(土) 13時30分-15時30分	紀伊国屋新宿本店	14	179	12
2014年 10/25(土) 13時30分-15時30分	紀伊国屋新宿南店	13	179	19

学生は図書館から示された七つの基準「(1) 学習のための基本図書・研究図書、及び基本的な参考図書 (2) 資格を取得するための参考図書 (3) 就職活動のための参考図書 (4) 教養を深めるための図書 (5) 文芸書 (小説、随筆等) は各種文学賞を受賞した作品を中心に良質のもの (6) 文庫・新書 (ただし、図書館で全冊購入しているものを除いたもの)、(7) 選書委員個人の趣味にとどまらず、他の学生や今後入学してくる学生の利用を想定した選定に努める」に従って選書をおこなう。また、その他に、原則として購入しないものの基準 (およそ1万円以上の高額なもの等) とDVD資料に関する購入の基準がある。なお、本稿では、DVD資料を分析対象の学生選書図書からは除外している。

学生が書店で選書をおこなったあと、既に図書館で所蔵している図書との重複や大学図書館の資料として相応するか否か等を図書館が確認し、問題がなかった図書が学生選書図書として購入される。学生選書図書は、配架されてから2年後に図書館による再選書がおこなわれ、その後も図書館に所蔵される図書 (請求記号も別置用のものから通常のものに変更される) とリサイクル資料として利用者に提供される図書に分けられる。

学生選書図書の配架においては、別置のための請求記号としてBjと年度の組み合わせのもの (例Bj2014) が付与される。このBjの請求記号は、近接して配架される、ベストセラー・話題本 (非学生選書図書) にも与えられる請求記号であるため、OPAC上から両者を区別することはできない。ただし、ラベルの色が異なるので、利用者はラベルを

直接見ることで、学生選書図書か否かを区別することができる。

3 購入された学生選書図書の特徴

3章では、学生選書図書の特徴をみるために、同一年度に購入された学生選書図書と非学生選書図書とを比較する。より具体的には、価格、ページ数、出版年、出版者を対象とした書誌情報の比較と日本十進分類法（以下NDC）の分類による主題の比較とで、両者の違いを分析する。

3.1 書誌情報

ここでは、価格、ページ数、出版年、出版者の四つの書誌情報について、学生選書図書と非学生選書図書を比較し、学生選書図書の特徴を分析する。この分析においては2014年度の第1回と第2回の学生選書ツアーで購入した学生選書図書（和書）358冊と、2014年度の非学生選書図書（和書）2,018冊を用いた。

2014年度の学生選書図書と非学生選書図書、計2,376冊について、ISBNを手がかりに国立国会図書館サーチAPIを用いて、国立国会図書館が作成した書誌情報を取得した。なお、一つのISBNから複数の事項に関するデータが得られた図書（たとえば、上下巻からなるタイトルで、それらが同一のISBNを用いている）や対象の事項が含まれていない図書等は、それぞれの比較においてその集計の対象から除外している。

まず、図書の価格の中央値と分布をみた。中央値でみた場合、学生選書図書の中央値が1,400円、非学生選書図書が1,200円であり、学生選書図書の方がやや高額であった。図2が価格帯ごとの購入した図書数の割合を比較したものである。図2からは、学生選書図書と非学生選書図書では最も購入数が多い価格帯が異なっていることが分かる。およそ10,000円以上の図書が原則として購入されず予算も一人あたり20,000円に限られる学生選書では、3,000円を超える図書はあまり購入されておらず、1,400円から1,800円の図書

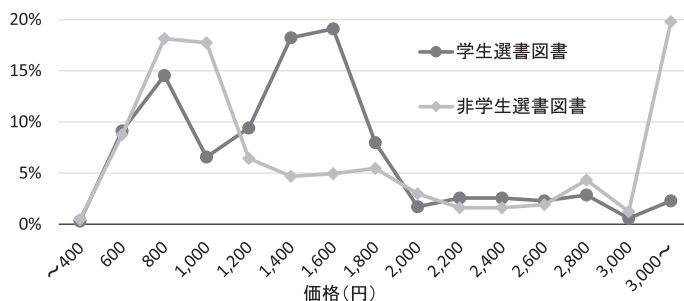


図2 購入図書の価格分布

が最も多いことがわかった。非学生選書図書において、600円から800円の図書が多く、中央値が学生選書図書より低くなった理由は、前述した文庫・新書の全冊購入が影響していると考えられる。

つぎに、購入された図書のページ数について集計をおこない、中央値を求めた。学生選書図書の中央値は233ページ、非学生選書図書の中央値は276ページであった。学生選書の方が非学生選書に比べて、ページ数が短い図書を購入している傾向がある。両者の分布の調査もおこなったが、どちらも単峰な分布であり、その傾向には大きな違いはみられなかった。

さらに、購入された図書の出版年を比較した（図3）。非学生選書はその年に出版された新刊の図書を中心に購入しているのに対し、学生選書は新刊の図書の購入が最も多いものの、数年前までに出版された図書もある程度購入していることが分かる。また、学生選書図書は2004年以前に出版された図書が、非学生選書図書に比べて少ない。これらは、学生選書は選書の時点で書店に並んでいる図書を対象に選んでいるため、新刊か否かの要素は大きく影響しないが、書店に並ばないような出版からある程度年数の経った図書は購入されにくいことを示している。

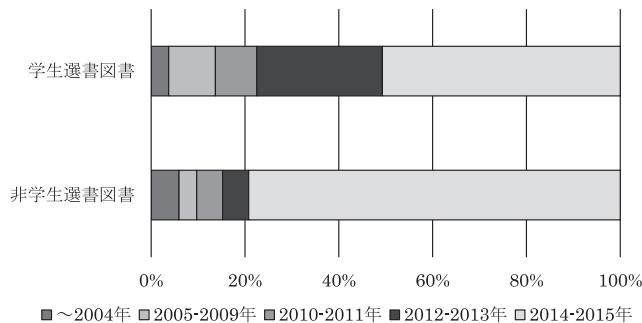


図3 購入図書（2014年度）の出版年の割合

最後に、出版者の比較をおこなった。学生選書図書と非学生選書図書で、購入数の多い出版者上位10の購入数とそれぞれの選書における割合を示したものが、表3である。ここでは、購入した書誌情報のデータをそのまま用いているので、社名変更等は考慮していない。たとえば、学生選書図書において、11位に購入数7の角川書店があり社名変更を考慮すると、KADOKAWAの購入数は23となり、単独1位となる。

出版者で両者を比較すると、上位の出版者の傾向はかなり異なっている。非学生選書図書の上位の出版者は、価格の場合と同様、文庫や新書の全冊買いによる影響を受けたものである。表3のなかで、特に学生選書図書に特徴的な傾向といえるのが宝島社とパイインターナショナルであり、どちらも非学生選書では購入数が1である。学生選書で購入された宝島社の図書をみると、そのうちの約半数が同社の『このミステリーがす

『ごい!』大賞』に関連する文庫本であった。また、パイインターナショナルは、表3で示した学生選書で購入されることの多かった出版者のなかで唯一、2014年の紀伊国屋書店の出版社別売り上げ¹⁵⁾において上位100に含まれていない出版者である。この出版者はデザイン書・ビジュアル書を中心に出版しており¹⁶⁾、『夜空と月の物語』のような宇宙の写真に関する図書や『ヨーロッパの装飾と文様』のようなデザインに関する図書が学生に多く選書されていた。

表3 購入数の多い出版者

学生選書図書			非学生選書図書		
出版者	購入数	割合	出版者	購入数	割合
河出書房新社	16	4.6%	講談社	281	14.4%
KADOKAWA	16	4.6%	岩波書店	254	13.0%
講談社	15	4.3%	新潮社	251	12.8%
集英社	15	4.3%	文藝春秋	76	3.9%
朝日新聞出版	10	2.8%	中央公論新社	61	3.1%
幻冬舎	10	2.8%	平凡社	60	3.1%
宝島社	9	2.6%	筑摩書房	59	3.0%
新潮社	9	2.6%	東洋書林	36	1.8%
パイインターナショナル	8	2.3%	吉川弘文館	35	1.8%
筑摩書房	8	2.3%	農山漁村文化協会	30	1.5%

3.2 主題

ここでは、主題に基づいて、学生選書図書と非学生選書図書とを比較する。各図書に付与されたNDCの分類記号に基づき、3.1と同様に2014年度に購入した学生選書図書（和書）358冊と非学生選書図書（和書）2,018冊について集計をおこなった。

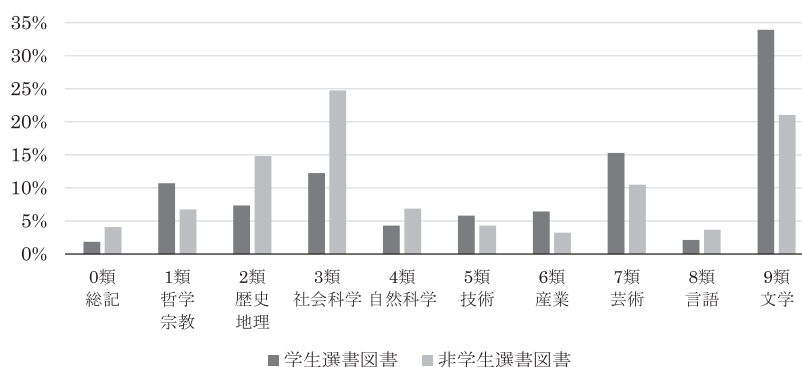


図4 主題別の購入数の割合

2014年度の学生選書図書と非学生選書図書をNDC記号の第1次区分（上一桁）の類別に集計した。その結果をそれぞれの選書図書における割合からみたものが図4である。

図4で示されるように、学生選書と非学生選書とでは購入される図書の主題にも違いがあることが分かる。学生選書図書は、特に3類（社会科学）や2類（歴史・地理）の割合が少なく、9類（文学）と7類（芸術）、1類（哲学・宗教）に関する図書の割合が多い。

より深く学生選書図書の特徴をみるために、NDC記号の第2次区分（上二桁）別に集計をおこなった。表4は、学生選書図書における購入数の多い上位10件までの分類の詳細と、当該の分類の非学生選書図書における順位などを示すものである。たとえば、分類記号29（地理・地誌・紀行）は、学生選書図書の購入数において第2位（23冊、7.0%）であったが、非学生選書図書においては、24位（18冊、1.0%）であった。

表4 学生選書図書における購入数の多い主題

分類	学生選書図書			非学生選書図書		
	順位	図書数	割合	順位	図書数	割合
91 日本文学	1	86	26.3%	1	293	16.1%
29 地理・地誌・紀行	2	23	7.0%	24	18	1.0%
15 倫理学・道徳	3	18	5.5%	52	6	0.3%
72 絵画・書道	3	18	5.5%	3	110	6.0%
67 商業	5	15	4.6%	51	7	0.4%
93 英米文学	5	15	4.6%	10	43	2.4%
36 社会	7	14	4.3%	2	140	7.7%
77 演劇・映画	7	14	4.3%	32	15	0.8%
59 家政学・生活科学	9	10	3.1%	40	10	0.5%
14 心理学	10	9	2.8%	34	14	0.8%

表4における太字部分は、学生選書図書においては上位であったが、非学生選書図書では下位にあった分類を示している。これらの分類が、学生選書図書において特徴的に購入された図書であると考えられる。

このうち、第2位の「地理・地誌・紀行」に分類された図書についてNDC記号の詳細をみた結果、多くの図書が、290.9（紀行）に分類される図書であった。また、3位の「倫理学・道徳」に分類される図書の多くは、159（人生訓・教訓）の分類である。5位の商業については、『今でも買える“懐かしの昭和”カタログ』の図書の「食品編」「キャラクター編」「文具・学校編」など、同一シリーズのものが同時に多く購入されていた。その他、7位の「演劇・映画」は、778（映画）に分類される図書が、8位の「家政学・生活科学」は596（食品・料理）に分類される図書が、10位の心理学は、141（普通心理学・心理各論）に分類される図書が多く購入されていた。

4 貸出された学生選書図書の特徴

3章では、2014年度に「購入された」図書の観点から、学生選書図書の特徴をみた。ここでは、2014年度に「貸出された」図書の観点から、学生選書図書の特徴を分析する。なお、ここで扱う貸出には、貸出の延長は含まれず集計から除外されている。そのため、学習院女子大学図書館の閲覧年報¹⁷⁾の数字等とは、貸出数が異なっている場合がある。

4.1 図書館の全蔵書との比較

2014年度に貸出の対象となった学生選書図書は、表2で示したうち、2012年度から2014年度に購入された学生選書図書である。これらの年度に購入された和書582冊と洋書40冊の計622冊を貸出分析の対象とした。なお、2012年度の学生選書図書は、2014年度の途中に、図書館による再選書を経て請求記号が変わっているものがある。今回の集計では、貸出時点で学生選書図書としての請求記号がついているもののみを学生選書図書として、集計をおこなった。

まず、学習院女子大学図書館の貸出において学生選書図書がどのような位置づけとなるかを調べるために、学習院女子大学図書館の全蔵書と学生選書図書を蔵書回転率用いて比較した。ここでの全蔵書には、分析対象の学生選書図書自体も含まれる。

学生からの総貸出回数を図書数で除し、蔵書回転率を求めた(表5)。この表が示すように、蔵書回転率を全蔵書と学生選書図書とで比較した場合、学生選書図書の数値は明らかに高い。図書館の全蔵書のなかには貸出ができない図書があり、学生選書図書はPOP等の利用者の興味を引くような工夫がなされていることを考慮する必要もあるが、学生選書図書が多く貸出されていること自体には疑う余地が無いであろう。

表5 学生からの貸出に基づく蔵書回転率

	全蔵書	学生選書図書
図書数	205,146	622
総貸出回数	17,862	486
回転率	8.7%	78.1%

さらに、全蔵書を対象に学生から貸出回数の多い図書を分析した。貸出回数の順位の上位10の図書を示したものが表6である。表6では、貸出が多い図書の性質をみるために、販売対象と形態をISBNのCコードから求めた。ここでのCコードは、丸善&ジュンク堂ネットストア¹⁸⁾のウェブサイトアクセスし確認をおこなったものである(『絵合・松風』のCコードは同サイト上では求めることができなかった)。なお、今回用いた貸出記録のデー

タ上から個別の資料を特定できなかった図書については、表6から除外している。

表6 全蔵書において学生からの貸出が多い図書

貸出回数	タイトル	別置	販売対象	形態
12	伊藤くんA to E	学生選書	一般	文庫
12	阪急電車	学生選書	一般	単行本
12	死ぬまでに行きたい！世界の絶景	学生選書	一般	単行本
11	TOEICテスト新公式問題集	資格・試験	一般	単行本
11	尾張藩江戸下屋敷の謎：虚構の町をもつ大名庭園		教養	新書
10	海賊とよばれた男	ベストセラー・話題本	一般	単行本
10	絵合・松風			
9	イニシエーション・ラブ	文庫	一般	文庫
9	イラストでよくわかる日本のしきたり	学生選書	一般	単行本
9	レインツリーの国	文庫	一般	文庫
9	絵合；松風；薄雲；朝顔；乙女		専門	全集・双書
9	外国人の子どもと日本の教育：不就学問題と多文化共生の課題	学生選書	専門	単行本
9	学生時代にやらなくてもいい20のこと	学生選書	一般	単行本
9	韓国の教育と社会階層：「学歴社会」への実証的アプローチ		専門	単行本
9	業界&職種研究ガイド：自分に合った仕事は何だろうか？	就職	実用	単行本
9	大学生のための知的技法入門		実用	単行本

表6の学生選書図書（太字）からもわかるように、貸出回数が多い図書のなかに、多くの学生選書図書が含まれていることがわかる。たとえば『外国人の子供と日本の教育：不就学問題と多文化共生の課題』は専門書であり、このような図書においても学生選書図書の貸出が多い例がみられることがあることがわかった。

4.2 学生からの貸出が多い図書の主題とその要素

4.1の調査により、学生選書図書は学生からよく貸出される図書であることがわかった。そこで、2012年度から2014年度に購入された学生選書図書（和書）582冊を対象に、主題別に貸出が多い図書の分析をおこなった。

2014年度には、192冊の学生選書図書について計467回の貸出が学生からあった。図5がNDCの第1区分の主題別貸出回数である。貸出が多い主題は、1類（哲学・宗教）、2

類（歴史・地理）、3類（社会科学）、7類（芸術）、9類（文学）であり、特に9類が多く貸出されている。

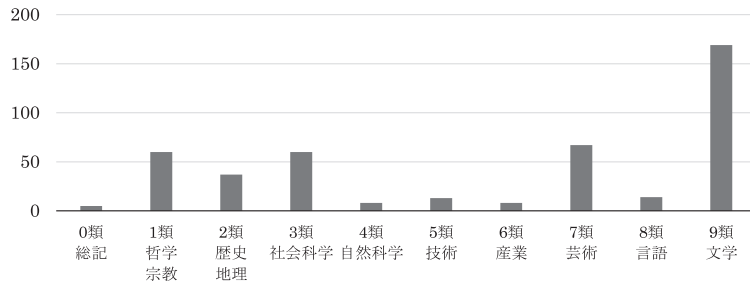


図5 主題別にみた学生からの学生選書図書貸出回数

さらに、具体的にどのような図書が多く貸出されているのかについて分析をおこなった。このことにより、学生から貸出されやすい学生選書図書の要素をみることができる。表7は、図5において貸出が多かった主題（1、2、3、7、9類）を対象に、貸出回数が多い図書を類別に示している。表に含まれる図書は、9類は貸出回数5以上、それ以外の類では貸出回数3以上のものである。また、販売対象や形態は表6と同様にISBNのCコードから求めている。

表7からは、学生から貸出されやすい図書の要素として、大きく分けて、「授業」「キャリア・学生生活」「女性」の三つのものが考えられる。

「授業」の要素とは、学習院女子大学でおこなわれている授業との直接的・間接的な関連性である。たとえば授業と直接的な関連がある図書を、「タイトルに含まれる語が授業のシラバス¹⁹⁾で使用されているもの」と単純に考えた場合、『日本の宗教』[宗教]や『外国人のこどもと日本の教育：不就学問題と多文化共生の課題』[多文化共生]、『世界遺産 一度は行きたい100選ヨーロッパ』[世界遺産]、『日本の文様』[文様]、『日本のしきたり』[しきたり]などが、この要素を含む図書となる（ここでは、[]の括弧内の語が、シラバスに含まれる語を示す）。また、特定の授業ではなく、学習院女子大学の多くの授業に広く間接的に関連があるような図書もある。たとえば、『ほんとうの「和」の話』は、「神」「菓子」「装」「語」「食」「室」など様々な日本文化に関わるような図書である。また、2類で挙げたような旅に関連する図書も、海外の文化を知るきっかけであり、表1で示した学習院女子大学のいずれの学科・研究科にも広く関係のある図書であるといえる。

「キャリア・学生生活」の要素とは、就職や将来の進路などキャリア関係の事柄をはじめとして、学生生活のなかで共通して抱えるような悩みとの関連性である。日本私立大学連盟が発行している私立大学学生生活白書²⁰⁾によれば、学生生活の悩みのなかで、最も上位のものが「就職や将来の進路」であり、46.1%の学生が悩みの項目としてあげている。このキャリアに関連する図書としては、『入社1年目から伸びる脳（やつ）、伸

びない脳（やつ）』や『経済のことよくわからないまま社会人になった人へ：ひとめでわかる図解入り』などがある。また、『僕らの人生を変えた世界一周』は、「授業」の要素とキャリアに関連する図書といえる。さらにこの白書の学生生活の悩みの第3位「友人との対人関係」（16.8%）に関連する図書として、『自分の小さな「箱」から脱出する方法：人間関係のパターンを変えれば、うまくいく！』などがあり、第5位「異性問題」（10.6%）に関連する図書としては『すべてはモテるためである』などがある。

「女性」の要素とは、女性との関連性である。女子大学の図書館であるため、「女性」の要素を持つ図書も学生から貸出がおこなわれやすいと考えられる。たとえば『ぜんぶ女子校のせいだ』が、この要素を持つ図書として挙げられる。また、「授業」と「女性」の要素の両方を持つ『女子の論語』や『恋する世界一周：初心者ガールズトラベラーの20ヶ月旅日記』などの図書や「キャリア・学生生活」と「女性」の要素の両方を持つ『女子の人間関係』などもある。さらには、「授業」と「キャリア・学生生活」、「女性」の三つ全ての要素を持つ『女ひとり海外で働いています！：ひうらさとのアジアで花咲け！なでしこたち』もあった。

表7 学生からの貸出が多い学生選書図書

	貸出回数	タイトル	販売対象	形態
1類 哲学・ 宗教	5	「昔はよかった」と言うけれど：戦前のマナー・モラルから考える	一般	単行本
	4	すべてはモテるためである	一般	文庫
	4	女子の論語	一般	単行本
	4	電車の中を10倍楽しむ心理学	一般	単行本
	4	日本の宗教	一般	全集・ 双書
	3	なぜ、感謝するとうまくいくのか：ツキを呼ぶ魔法の言葉	一般	単行本
	3	超心理学：封印された超常現象の科学	一般	単行本
	3	入社1年目から伸びる脳（やつ）、伸びない脳（やつ）	一般	単行本
	3	面白いほどよくわかる！哲学の本	実用	単行本
	3	恋愛炎上主義。	一般	単行本
2類 歴史・ 地理	12	死ぬまでに行きたい！世界の絶景	一般	単行本
	7	ドイツクリスマスマーケットめぐり=Der Weihnachtsmarkt	一般	単行本
	4	恋する世界一周：初心者ガールズトラベラーの20ヶ月旅日記	一般	単行本
	3	5日間の休みで行けちゃう！絶景・秘境への旅：初心者でも大丈夫！手頃な値段で奇跡の別世界へ！	一般	単行本
	3	5日間の休みで行けちゃう！美しい街・絶景の街への旅	一般	単行本
	3	僕らの人生を変えた世界一周	一般	単行本

学習院女子大学図書館における学生選書図書の特徴

	貸出回数	タイトル	販売対象	形態
3類 社会科学	9	イラストでよくわかる日本のしきたり	一般	単行本
	9	外国人の子どもと日本の教育：不就学問題と多文化共生の課題	専門	単行本
	4	ほんとうの「和」の話	一般	単行本
	4	自分の小さな「箱」から脱出する方法：人間関係のパターンを変えれば、うまくいく！	一般	単行本
	3	経済のことよくわからないまま社会人になった人へ：ひとめでわかる図解入り	一般	単行本
	3	女ひとり海外で働いています！：ひうらさとるのアジアで花咲け！なでしこたち	一般	単行本
	3	女子の人間関係：整理整頓	一般	単行本
	3	日常の小さなイライラから解放される「箱」の法則：感情に振りまわされない人生を選択する	一般	単行本
	3	悩みの9割を消す技術	実用	単行本
7類 芸術	7	知識ゼロからのミュージカル入門	実用	単行本
	6	うた恋い。：超訳百人一首	一般	単行本
	6	ぜんぶ女子校のせいだ！	実用	単行本
	5	世界遺産一度は行きたい100選ヨーロッパ	実用	単行本
	4	その日本語、ヨロシイですか？	一般	単行本
	4	神話・伝説とおとぎ話：ヨーロッパの図像	一般	単行本
	3	アートを生きる	一般	単行本
	3	オペラと歌舞伎	一般	単行本
	3	ミュージカル入門	一般	単行本
	3	色の名前507：来歴から雑学、色データまで日本の色、世界の色が見て読んでわかる	実用	単行本
	3	大正・昭和の乙女デザイン：ロマンチック絵はがき：林宏樹コレクション	一般	単行本
3	日本の文様=TRADITIONAL JAPANESE PATTERNS AND MOTIFS	専門	単行本	
9類 文学	12	伊藤くんA to E	一般	単行本
	12	阪急電車	一般	文庫
	9	学生時代にやらなくてもいい20のこと	一般	単行本
	6	グリム童話と魔女：魔女裁判とジェンダーの視点から	一般	単行本
	6	鳥はぼくらと	一般	単行本
	5	金曜のバカ	一般	文庫
	5	殺人偏差値70	一般	文庫
	5	星の王子さま	一般	単行本

5 まとめと今後の課題

ここでは3章と4章の分析をまとめた上で、より深い観点から学習院女子大学図書館の学生選書図書の特徴を考察し、最後に今後の課題を述べる。

5.1 まとめ

本稿では、学習院女子大学図書館における学生選書図書の特徴を明らかにするために、2014年度に購入された学生選書図書、及び2014年度に貸出された学生選書図書を分析した。

購入された学生選書図書の分析からは、四つの書誌情報と主題のどちらからみた場合も、学生選書図書は非学生選書図書とは異なる傾向であることがわかった。また、貸出された学生選書図書の分析からは、学生選書図書は学生から貸出が多くおこなわれており、貸出が多い図書には、「授業」「キャリア・学生生活」「女性」の要素が含まれる傾向があることがわかった。

特に着目すべき点は、全蔵書に対する貸出と比べた場合、学生選書図書の蔵書回転率が明らかに高いことである。学生選書図書がコーナーとして独立しPOP等の利用者の興味を引くような工夫がなされている効果もあるとはいえ、図書や図書館への興味を深めるきっかけとして役立っているといえる。

さらに、貸出が多い図書が、様々な授業やキャリアをはじめとした学生生活の種々の悩み等、多方面にかかわる要素を持つ点も注目すべきである。なかでも、キャリアをはじめとした学生生活の種々の悩みは大学外での事柄にも要因があるため、学生が学生ならではの目線で選書をし、図書館員や教員が気づけていない学生に適した図書を補完しているも部分も少なくないと考えられる。

以上のことから、学習院女子大学図書館における学生選書図書は、少なくともコーナーに別置される図書という範疇においては、大きく意義のある特徴を持つものとなっているといえる。このような結果となっている理由の一つには、学習院女子大学が小規模な女子大学で1学部・1研究科で構成されていることがあるだろう。学生が学生層のことを良く知っており、かつ学生同士の共通項が多いため、学生目線の選書がよく機能していると考えられる。

5.2 今後の課題

学習院女子大学図書館の学生選書図書の特徴をさらに分析する際の課題として、まず、対象となる年度を拡大することが挙げられる。本稿は、単年度の購入・貸出に基づくものであるため、継続的な調査が必要である。また、1章でも述べたように、学生選書ツアーは様々な大学でおこなわれている。他大学の学生選書図書を分析し、大学間の比較をおこなうことも重要であろう。

その他、学生選書図書の購入と貸出のそれぞれでも調査すべき課題がある。たとえば、購入においては、学生が実際にどのようなことを考えながら選書しているかを分析することで、どのような部分に着目して図書を選択しているのかがより具体的にみえてくるであろう。また、貸出においては、学生が学生選書図書を借りた理由等を分析することで、学生選書図書が学生にとってどのように意味のある図書群となっているかをより詳細に明らかにできると考えられる。

謝辞

本稿は、学習院女子大学図書館から提供いただいたデータをもとに分析をおこなった。ここに感謝の意を表します。

引用文献

- 1) 日本図書館情報学会用語辞典編集委員会編. 図書館情報学用語辞典. 第4版, 丸善, 2013, 284p.
- 2) 安井一徳. 図書館は本をどう選ぶか. 勁草書房, 2006, 169p.
- 3) 鈴木秀子, 桑原理恵. 中央図書館ブックハンティング (選書ツアー) 実施報告: 学生による選書の試み. 図書の譜: 明治大学図書館紀要, 2012, no. 16, p.191-205.
- 4) 福岡南海子. 学生選書を通じてより良い図書館を作るために: 大阪産業大学総合図書館「学生選書モニター」の事例報告と実施大学への調査結果. 大学図書館研究, 2010, vol. 88, p. 1-11.
- 5) 関口千登世, 中村祥子, 伊藤陽子. 城西大学水田記念図書館におけるキノコレを利用した学生選書の取り組み. 薬学図書館, 2012, vol. 57, no.2, p. 127-131.
- 6) 柴尾晋. 和泉図書館ブックハンティング実施報告: 学生が選書に参加することについて考える. 図書の譜: 明治大学図書館紀要, 2012, no. 16, p.207-230.
- 7) 仲町麗子. きらめく宝箱をつくる: 武蔵野大学の学生選書. 薬学図書館, 2012, vol. 57, no. 2, p. 123-126.
- 8) 森岡寿昭. 学生選書を中心とした読書推進活動の展開: 神戸学院大学の場合. 薬学図書館, 2012, vol. 57, no. 2, p. 132-136.
- 9) 今井和佳子. 学生による選書報告. 館灯, 2009, no. 47, p. 82-85.
- 10) 池戸将也. 学生選書の取り組み. 館灯, 2010, no. 48, p. 18-22.
- 11) 塩瀬雅裕. 学生図書委員会及び学生選書ツアーに関するアンケート調査集計結果. 短期大学図書館研究, 2014, no. 34, p. 133-134.
- 12) 西尾十和子. 学生選書会について: 金城学院大学図書館の事例. 薬学図書館, 2012, vol. 57, no.2, p. 140-144.
- 13) 小島怜子. 学生選書ツアーの取り組み. 館灯, 2010, no. 48, p. 23-27.
- 14) 学習院女子大学. “公表情報”. <http://www.gwc.gakushuin.ac.jp/about/disclosure.html>, (参照 2016-01-07).
- 15) 新文化社通信, “紀伊國屋書店 2014年出版社別売上ベスト100”. 新文化オンライン. <http://www.shinbunka.co.jp/news2015/02/kinokuniya2014.pdf>, (参照 2016-01-07).
- 16) パイインターナショナル. “会社案内”, PIE International + PIE BOOKS. <http://pie.co.jp/company/>, (参照 2016-01-07).
- 17) 学習院女子大学図書館. 閲覧統計年報. 平成26年度版.
- 18) 丸善ジュンク堂書店. 丸善&ジュンク堂ネットストア. <http://www.junkudo.co.jp/>, (参照 2016-01-07).
- 19) 学習院女子大学. “SYLLABUS”. <http://gwcsyllabus.gakushuin.ac.jp/>, (参照 2016-01-07).
- 20) 日本私立大学連盟学生委員会学生生活実態調査分科会編. 私立大学学生生活白書. 2015. http://www.shidaiaren.or.jp/blog/info_c/support_c/2015/09/29/18118, (参照 2016-01-07).

(本学専任講師)